



甲府市議会は、9月定例会を9月5日から27日までの23日間の日程で行いました。

平成24年度甲府市一般会計補正予算(第2号)、甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制 定について、甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定についてなど、市長から提案された 31議案を審議し、すべて、原案のとおり可決・認定・諮問のとおり決定いたしました。

主な条例は、甲府市水道事業給水条例等の一部を改正する条例制定で、地域主権改革に関する水道法の一部改正に伴う改正です。

主な補正予算は、**新規就農者の支援や、若年層の就農人口の確保計画の作成に係る経費**となっています。

### ◎山梨県市議会議長会より

2年以上正副議長経験表彰 清水 保

### ◎市政功労表彰の決定

本市の自治の振興と公共の福祉の増進に尽力された功績が顕著であることから、次の方々をそれぞれ市政功労表彰者として決定する議案が提出され、全員異議なく可決されました。

土屋 直(地方自治の発展) 天野 袈裟富(産業の振興) 鶴田 信俊(文化の振興)

### ◎人権擁護委員候補者の推薦については、諮問のとおり決定しました。

斉藤 萬里子 中澤 豊 丸茂 優子 齋藤 勝久 河口 喜久雄 神宮寺 安子 友松 本子 中込 成子 矢﨑 淳 望月 忠夫 土橋 利男 古屋 礼子

	議会	日誌	
	03% 🔼		
6月25日(月)	市議会だより編集委員会	9月13日(木)	各常任委員会
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	経済建設委員会(所管事項調査)	9月14日(金)	本会議、各常任委員長報告、
7月24日(火)	常任委員会正副委員長研修会	-, <b>3</b> · · · · · · · · · ·	議会運営委員会
7月26日(木)	定数及び報酬等に関する議員研究会	9月18日(火) —	
8月 9日(木)	総務委員会(所管事項調査)	9月19日(水)	
8月10日(金)	山梨県市議会議長会議員合同研修会	9月20日(木)	- 決算審査特別委員会
8月21日(火)	9月定例会招集告示	9月21日(金)	
8月22日(水)	会派代表者会議	9月24日(月)	会派代表者会議
8月28日(火)	議員互助会研修会	9月25日(火) —	
8月30日(木)	リニア中央新幹線対策特別委員会	9月27日(木)	議会運営委員会、本会議、
9月 3日(月)	議会運営委員会		決算審査特別委員長報告、
9月 5日(水)	議会運営委員会、9月定例会開会、		9月定例会閉会、
	提案理由の説明		市議会だより編集委員会
9月10日(月) —	- 本会議、質疑及び市政一般質問		
9月11日(火)	会派代表者会議		
9月12日(水) 🚽	議会運営委員会、各常任委員会付託、		
	決算審査特別委員会設置		

# 市政に関する質問

◇市役所組織の見直しにつ

いて

問



### 新政クラブ (一問--答) 野中

的ではないか。

市役所内には、

不自然な配置

現在の市役所組織は、

非合理

## ◇国民健康保険事業におけ 代表質問

### 体制の大幅な見直しをしてはど とを絶好の機会ととらえ、 の組織が見受けられる。 新庁舎で心新たに取り組むこ

組織

る医療費の抑制について

うか伺います。

本市で実施していた「健康家

は、 を検証し、 ことから、これまでの組織編 応じた組織編制に取り組んでま いりましたが、 本市では、 様々な視点、捉え方がある 検討を重ねます。 その時々の状況に 組織の考え方に 制

## 主な質問項目

未病対策について

診者への適正受診の指導や、

福祉部と連携し、

重複・多受

定期間無受診で医療費の軽減に

うか伺います。

受診などの制度を導入してはど

トの配付や、

市立甲府病院優先

報奨として健康診断無料チケッ 規発足させ、無受診家庭には 族報奨制度」のような制度を新

保健指導に関わる甲府市医師会と の協働について



で医療費の抑制に努めています。 増進に対する意識を高めること 間ドック」事業を実施し、

健康

低額で受診できる「優良世帯人 貢献した世帯に対し、一般より



党 公 明 代表質問(--問· 弘仁

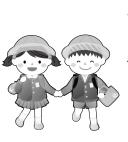
佐野

の取り組

## ◇通学路安全対策の みについて

学校関係者、保護者とともに実 調査結果について伺います。 知され、本市でも道路関係部署 施された「緊急合同総点検」の 通学路の安全対策」について通 土交通省、警察庁より「総合的 本年6月に、文部科学省、 玉

望を行ってまいります。 対策案を作成し、 通学路の変更などソフト面での 断歩道の設置などハード面や、 市内33箇所の全てにおいて、 安全対策の必要性を確認した 関係機関に要 横



# ◇ゲリラ豪雨対策について

答)

## 問

成制度等の創設について伺い 設置や一般家庭についての「雨 水桝」、「雨水浸透桝」の設置助 水浸透桝」、 流域治水」を目的とした「雨 浸水対策として、 「防災調整池」 市の施設に 等の

います。 市の施設に「雨水浸透桝」 透水性舗装」 ゲリラ豪雨対策として、現在、 の整備を進めて Þ

ります。 設置の必要性や助成制度のあり 透桝」の設置につきましては、 方について、 また、一般家庭への 調査研究してま 「雨水浸

## 主な質問項目

- 孤立死の防止対策について
- 影響と今後の対応について 県老人医療費助成制度廃止に伴う

※一問 括:質問項目すべてを質問し、一括で一答:質問項目ごとに質疑応答を行う。 一括で

◇住宅リフォ

について



日本共産党 答)

## 代表質問(一問

◇イオンモール甲府昭和の

増床計画について

### 石原

## 剛

## ム助成制度

### 当初計画に戻すものです。 昨年3月の出店に対して関係者 の協議の中で縮小された面積を 店舗面積を一倍にするもので. 県に提出された増床計

の意見を表明すべきです。 な影響を受けます。 を求めます。 これにより市内商業は、大き 市長は反対 見解

の社会的減少は、

税収減、

よう、地元業者を条件とし、一

地元業者の仕事確保に繋がる

入親方などの零細な業者でもで

う悪循環に陥る懸念があります。 とさらなる人口減少を招くとい 減につながり、都市の魅力喪失

人口増加地域と減少地域との差

を組み合わせた、使い勝手の良 介護保険や耐震改修の助成など きる簡単な手続き方法をとり

い制度の創設について伺います。

他市の事例を参考としながら、

意見を述べてまいります。 づくりに非常に大きな影響が懸 係機関と連携し、 念されますので、県をはじめ関 この計画は、 本市商業やまち 本市の立場や

> 政策により人口誘導に成功して は財政力の差とも関係しますが、

## 主な質問項目

築に向けた検討を進めています。 工業者の取り扱いなど、制度構 事業規模や助成割合、また、施

習支援について 経済的困難を抱える子どもへの学 税と社会保障の一体改革について



画 は

政友クラブ

代表質問

(一括)

## 隆宏

### 荻原

新たな産業の創出など、県が重 雇用対策や、成長が見込まれ

若者の県外流出を防ぐため

# 点課題として取り組む施策を活

## 人口誘導政策

用し、首都圏の多くの人々から

本市が居住の地として選択され

について

## るよう取り組んでまいります。 ◇廃食油の利活用について

八口減少、特に生産年齢人口

### らい、本市も環境センターにプ 用することは循環型社会構築に の継続を図るべきと考えますが バイオディーゼル燃料を製造利 ラントを設置して安定的な事業 有効です。先進都市の事例にな 食用油などの廃油を利用した

見解を伺います。

取り組みをすべきと考えますが

政策的ターゲットを明確化した

全庁的な戦略を持ち人口誘導の

いる自治体もあります。

本市も

見解をお示しください。

究をしてまいります。 と供給のバランスを勘案しなが バイオディー 精製プラント導入の調査研 ゼル燃料 この需要

## 主な質問項目

との連携についても伺います。

県の定住人口確保対策

- 甲府市行政改革大綱について
- スポーツ振興について



### 効果を検証し研究してまいりま 合会と協力してまいります。 とした、自治会の活動事例をホ 導入に向けた支援をすべきと考 あると考えます。本市としても 情報発信していくことが有効で 制定について伺います。 ムページに掲載し、自治会連 また、加入促進に対する条例 また、条例制定に関しては、 自治会加入のメリットを視点



新政クラブ 一般質問 山中

(一括)

## 和男

◇高齢者の住宅施策の推進

について

Ιţ と「県高齢者居住安定確保計 画」との連携について伺います。 も必要となってきます。そこで、 本市において高齢者の住宅施策 高齢者の住宅の確保に対して 高齢者福祉や介護等の支援

〉妊産婦健診助成について

◇自治会加入率の向上策と

条例制定について

活用した自治会の活動内容等を として、ソーシャルメディアを

今後、自治会加入率の向上策

中で連携強化してまいります。 バリアフリー化をしております。 ユニバーサルデザインに基づき 現在、 また、 市営団地につきましては、 県との情報交換を行う 建て替えを進めていま

## 主な質問項目

自家用屋外広告物の適用除外につ

月健診につきましては、

他都市

は引き続き確保し、

出産後一ケ

ると、

国の推奨する14回の健診

妊婦健康診査の重要性を考え

の導入状況を調査し、

研究して

つつじが崎霊園への樹林墓地の整

まいります。



党 -問一答) 明彦

◇「自転車の安全対策」につ

りて

公 明

小学校で行う、交通安全教室

### 般質問

中村

### 運転の自覚を高める取り組みを を交付し、児童に自転車の安全 実技試験を行い、合格した児童 に「子ども自転車運転免許証 において、安全講習、学科試験、

が、安心して妊娠、出産ができ

子育て支援として、

若い世帯

問

実施すべきと考えます。

診と、出産後の一ヶ月健診の助

ように母子健康手帳交付前の健 「甲府の宝」がたくさん増える

成拡大について伺います。

まいります。 室を開催していますので、更な を対象に、実技を含む自転車の る交通安全教室の充実を図って 交通ルールやマナーに関する教 市立小学校25校の主に3年生

につきましては、効果等につ 「子ども自転車運転免許 調査研究してまいります。 証

## 主な質問項目

の抑制について 特定健診の受診率向上及び医療費



◇甲府市地球温暖化対策実



日本共産党 -般質問 (一括)

て

◇太陽光発電の普及につい

### 司朗 内藤

閰

振興について伺います。

地元業者を使用した地域経済の

また、購入や設置については、

う大きな可能性を持ちます。

エネルギーの地産地消の推進

新たな地場産業の振興とい

ついて

問

興」を位置づけることに 行計画へ「地域経済の振

導入すべきと考えます。

費用をゼロにするような制度を

太陽光発電システム設置の初期 さまゼロ円システム」のような

◇甲府市地域振興複合施

設

等整備事業について

本市も長野県飯田市の「おひ

そこで、本市の地球温暖化対

きます。 先進事例を調査し、検討してい の際の地元業者の優遇について 初期費用の負担軽減方法や購入 性を活かした再生可能エネルギ ので、さらなる普及に向けて、 ーとして、大変有効であります 太陽光発電は、 本市の地 域特

道支所、会議室、

図書コーナー

複合施設につきましては、

中

見解を伺います。

興」を位置づけることについて 策実行計画に「地域経済の振

## 主な質問項目

第5次介護保険事業計画の実施状 況と課題について

折レーンも設置

利用者の安

全性を確保いたします。

とともに、

検討していきます。

実行計画へどう位置づけるか

の中で、「

地域経済の振興」を

計画推進委員会」を設置し、こ

"甲府市地球温暖化対策実行

の推進について 「核兵器廃絶平和都市宣言」 事業



般質問

政友クラブ (一括) 陸雄

### 池谷

問

### 訓練事業等を実施していますが 業展開について伺います。 単位自治会ごとのきめ細かな事 は、健康相談等を実施し、 ·ふれあいくらぶ」では、 まちなか健やかサロン」 機能 また、 で

合施設・農産物直売所や敷地

施設計が行われている中で、

複 内

施設の基本計画を踏まえ、

実

の概要について伺います。

また、施設完成後の進入路に

ついても伺います。

る事業展開が望ましいと考えて 担い手を考えますと現状におけ る事業展開につきましては、こ います。 れらの事業の趣旨や適切な規模、 単位自治会の区域を基盤とす

## 主な質問項目

ついて 疾病の予防対策と医療費の抑制に

物直売所を整備してまいります。 及び休憩コーナーを備えた農産

大型駐車場も併設する 進入車両のための右

補助金を活用した農業振興につい



◇「まちなか健やかサロン」

及び「ふれあいくらぶ

の事業展開について

### る中で、 の課題も含め関係部局と協議す 効であると考えます。人材確保 護者支援班」を避難所の活動班 の身体的、 に加えることについて伺います。 つとして、新たに、仮称「要援 ◇災害時における要援護者 いります。 避難所運営を行う上で大変有 災害発生時に「要援護者」 支援班の創設について 創設を前提に検討して

精神的支援方法の一



-般質問

### (一括)

### 受診者の反応、 施しているこの検診の実施状況、 どのようなことを考えているの で把握していることについて伺 また、国に先駆け本市で実

効果等、現時点

活力を現すものと考えます。

地価の下落は、

構造的な問題

秀 石原

◇がん検診の受診率向上策及

びHPV-DNA併用検査

の実施状況等について

問

今後の受診率の向上策として

用価値が地価形成の要因となっ

産デフレが発生していることで たことと、人口減少地域では資 であり、その原因は、土地の利

います。

がら受診率の向上を図ってまい 効果が現れていると考えます。 -DNA検査については、 受診率の向上に向けて対策を実 ります。 施していきます。また、HPV を県立大学と協働で分析を行い 今後も、 「がん検診に関する健康調 国の動向を注視しな 検査 査

- 中小企業者への支援策について 防災訓練の結果について
- 小水力発電システムの導入に向け ての考え方について

す。

に積極的に取り組んでまいりま

文化、

都市基盤などの関連施策

歯止めをかけるために、

を与えています。

地価の下落に

資産税の税収などに深刻な影響

クに下落し、

地域経済や固定

本市の地価は、

平成4年をピ



みんなの党

◇地価下落対策について

### -般質問 (一問一答)

### 正樹

### 飯島

〉地価の下落について

質

問

地価は、

その地域全体の地域

どのように有効に機能している のか、施策の中の展開順と成果 目標について伺います。 回復させるために、各種施策が 本市の地価下落を食い 止め、

喚起することが地価の下落の 好影響を与える施策や産業・ 化・経済など各分野の活性化を 止めに寄与できるものと考えま 都市基盤の整備など路線価に 歯 文

ています。 を数値化し、 また、 年次的に「成果目標 毎年度評価を行

況について市の認識を伺います。 す。本市の地価下落の背景、状



◇消防団員の被服の充実に

ついて

防寒着は、 問

市内各分団に各3

無 所 属 一般質問 山田

問

### (一括) 弘之

◇堂の山キャンプ場の整備

について

### ます。 利用する子供たちが気の毒な状 なく煙がこもり、テントも完全 くなっており、トイレは和式で 況です。 に使えるのは3~4張りほどで、 使いにくく、炊事場は換気扇が から24年が経過し老朽化が激し 市営キャンプ場として、 管理整備について伺い 開場

とい

わせて伺います。

残りの分団員への防寒着の支

カッパの公費支給についてもあ 必要不可欠な被服であります。 員へのカッパは、水防活動時に 残りの分団員への配付と新入団 着の配付予定とのことですが

す。 つけ、 については、 踏まえ、 ていますので、この調査結果を 本施設の老朽化等に伴う整備 年次的に整備していきま 施設整備に優先順位を 昨年度調査を行っ

消防ポンプ自動車の公費購入につ



検討していきます。

ッパの配備について、

あわせて

他団員の防寒着と新入団員のカ 要なものと考えますので、その 防寒対策と水防活動の際には必 給とカッパの貸与については

す् 化

# ◇中心市街地の活性化につ

無 所 属

-般質問

(一括) 玄太

◇選挙事務について

本市の開票事務は、

その効率

神山

票数で全国比較すると、さらに される効果をお示しください の公表は法の要請でもあります。 効率化を進めることは可能な状 性を示す一人1分あたりの処理 に向けての取り組みとその期待 本市における開票事務の迅速化 況であり、また迅速な選挙結果 他都市との比較から、今後の

認定期間は平成25年3月末で終

中心市街地活性化基本計画の

まちづくりには終わりはありま 了しますが、中心市街地の営み

係員の削減やさらなる開票時 ニュアル」を作成するとともに ると考え、新たに の短縮を図ってまいります。 開票集計システム」を導入し 開票事務の迅速化は重要であ 「開票事務マ 間

れまでのまちづくりの成果に鑑 が、その市長の受け止めと、こ とされる状態」と定義をします せん。私は「活性化」を「必要

## をどう定義するか、 中心市街地における「活性 伺いま

態が続いていくことになります。 販売額も上がり、 態」とするのはいい解釈だと思 はそこに住み、 います。必要で、 活性化を「必要とされる状 歩行者が増え、 便利だから人 活性化した状







### 各常任委員会審査の概要 (常任委員長報告 要旨)

予算や条例など議案の審 査で出された主な経過等 の概要をお知らせします。

### 民生文教委員会

◆議案第60号 平成24年度甲府市一般会計補 正予算(第2号)中当委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、福祉部が所管する児童扶養手当は、就学援助の対象者となる場合もあるので、教育委員会との連携を図るよう求める意見がありました。

### 主な付託案件

- ●議案第61号 平成24年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ●議案第62号 平成24年度甲府市病院事業会 計補正予算(第1号)
- ●議案第66号 甲府市学校職員の勤務時間等に 関する条例の一部を改正する条例制定について
- ●議案第69号 山梨県後期高齢者医療広域連合 規約の変更について

### 総務委員会

- ◆議案第63号 甲府市事務分掌条例の一部を改 正する条例制定について
- ◆議案第64号 甲府市職員定数条例の一部を改 正する条例制定について
- ◆議案第65号 職員の勤務時間、休日、休暇等 に関する条例の一部を改正する条例制定に ついて
- ◆議案第77号 市政功労表彰の決定について

いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



### 環境水道委員会

- ◆議案第68号 甲府市水道事業給水条例等の一 部を改正する条例制定について
- ◆議案第70号 甲斐市と甲府市との間における 公共下水道使用料徴収事務の委託について
- ◆議案第71号 中央市と甲府市との間における 公共下水道使用料徴収事務の委託について
- ◆議案第72号 昭和町と甲府市との間における 公共下水道使用料徴収事務の委託について いずれも全員異議なく当局原案のとおり可 決するものと決しました。

### 主な付託案件

- ●請願第23-5号 国に原子力政策の転換を求める請願
- ●請願第23-6号 浜岡原発の永久停止と再生可能エネルギーへの転換、促進を求める意見書提出を求める請願
- ●請願第23-7号 浜岡原子力発電所を廃炉に することの意見書を求める請願

### 経済建設委員会

- ◆議案第73号 市道路線の認定について (甲府駅周辺土地区画整理4号線外1路線)
- ◆議案第74号 市道路線の変更認定について (甲府駅周辺土地区画整理6号線)

いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆請願第24-5号 濁川にサイクリングやウォーキングのできる健康ロードの設置整備に 関する請願

願意妥当であり採択すべきであるとの意見があり、全員異議なく採択されました。

### 主な付託案件

- ●議案第67号 甲府市手数料条例の一部を改正 する条例制定について
- ●議案第78号 訴えの提起について (市営住宅関係)

※常任委員会は、議会の内部機関として少人数の議員で構成し、議案などを専門的・効率的に審査します。 審査の内容は、本会議で委員長から報告され、本会議での議決(意思決定)の参考となります。

# 平成23年度決算を認定

れました。 算の認定について」の議案が提出さ 各会計別決算の認定について」及び 「平成23年度甲府市各企業会計別決 今期定例会に「平成23年度甲府市

より、 り慎重に審査を行いました。 特別委員会」を設置し、 9月12日の本会議で、「決算審査 18日から25日の8日間にわた 委員14名に

## ◇決算審査特別委員会

### 委員長

清水 保



## 副委員長

原田

## 洋二

## 委員

廣瀬 達彦 集一 坂本 石原 信康

桜井 正富 明彦 和男

顕司

正樹 英知 山田 玄太

# 委員会長報告 (抜粋)

## ◆総括質問

## 況について ○平成23年度決算における歳入の状

の答弁がありました。 余の増収となったが、ここ数年では 加により、前年度比3千515万円 民税、固定資産税などが落ち込む一 金額・構成比とも減少傾向にあると 市税については、 税率改正による市たばこ税の増 個人及び法人市

# ○市債現在高の増加と健全化について

ものであるとの答弁がありました。 の元金償還額を上回ったことによる どの合併特例債の発行額が、公債費 債や、学校教育施設の耐震化事業な 付税の振替措置となる臨時財政対策 増加となった主な要因は、 普通交

# ○本市の財政状況について

用してきた。 的に有利な合併特例債を効果的に活 担の大きな施策の推進に対し、 設に着手するなど、重要かつ財政負 もに、防災拠点としての新庁舎の建 学校施設の耐震化に取り組むとと 財源

数計画の推進による人件費の抑制な また、公債費の縮減や、 適正な定

# ○東日本大震災の支援について

ました。

年々改善されているとの答弁があり

準値内に収まるとともに、実質公債

費比率及び将来負担比率についても、

結果、「財政健全化法」による全て ど、堅実な行財政運営を行ってきた

の4指標は、

いずれも早期健全化基

行ったとの答弁がありました。 の支援、さらには被災地からの避難 職員の派遣や飲料水、食料等の物資 者の受け入れなどさまざまな支援を 本市では被災地への支援策として

## ◆一般会計

### 歳入〉

るなど、丁寧できめ細かな対応を求 めてきたとの答弁がありました。 税指導を行うなど収納率の向上に努 行う中で、実態を的確に把握し、 める意見がありました。 したのに対し、 これに対し、 滞納者への対応状況についてただ 積極的に臨戸訪問す 臨戸訪問や面接等を

### 〈歳出〉

○民生費

したのに対し、 いきいきサロン事業についてただ 高齢者が孤立しない

> との答弁がありました。 ふれあいの場となるよう努めている ようにするとともに、高齢者同士の

るよう求める意見がありました。 設置の地区については、 これに対し、いきいきサロンの 設置に努 未

## ▼特別会計

# ○国民健康保険事業特別会計

抑制するために1万5千人へ通知し 対し、自己負担額の軽減や医療費を がありました。 療費の削減に努めるよう求める意見 れたとの答弁がありました。 よる費用効果についてただしたの た結果、984万円余の抑制 これに対し、病院等と連携し、 ジェネリック医薬品の利用促進 が図ら 医

## **企業会計**

## ○地方卸売市場事業会計

ただしたのに 食品の安全衛生上の管理について

対し、



### ■■■審議結果/請願審査結果■■■

### 平成24年9月定例会 審議結果

番号	件 名 等	議決月日	結 果	政 友 クラブ	新 政 クラブ	公明党	日本共産党	社 会 民主党	みんな の 党	無所属
議案第60号	平成24年度甲府市一般会計補正予算(第2号)	9月14日	可決	0	0	0	0	0	0	0
議案第61号	平成24年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算 (第1号)	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第62号	平成24年度甲府市病院事業会計補正予算(第1号)	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第63号	甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第64号	甲府市職員定数条例の一部を改正する条例制定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第65号	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正 する条例制定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第66号	甲府市学校職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正 する条例制定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第67号	甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第68号	甲府市水道事業給水条例等の一部を改正する条例制定に ついて	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第69号	山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第70号	甲斐市と甲府市との間における公共下水道使用料徴収事 務の委託について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第71号	中央市と甲府市との間における公共下水道使用料徴収事 務の委託について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第72号	昭和町と甲府市との間における公共下水道使用料徴収事 務の委託について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第73号	市道路線の認定について (甲府駅周辺土地区画整理4号線外1路線)	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第74号	市道路線の変更認定について (甲府駅周辺土地区画整理6号線)	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第75号	平成23年度甲府市各会計別決算の認定について	9月27日	認定	0	0	0	×	0	0	0
議案第76号	平成23年度甲府市各企業会計別決算の認定について	//	//	0	0	0	0	0	0	0
議案第77号	市政功労表彰の決定について	9月14日	可決	0	0	0	0	0	0	0
議案第78号	訴えの提起について(市営住宅関係)	//	//	0	0	0	0	0	0	0
諮問第1号 ~12号	人権擁護委員候補者の推薦について	//	諮問の とおり決定	0	0	0	0	0	0	0
甲議第8号	イオンモール甲府昭和の増床計画に反対する決議について	9月27日	可決	0	0	0	0	0	0	×*

※無所属のうち、神山玄太議員が反対 ○賛成·×反対

政友クラブ ◎斉藤憲二 森沢幸夫 清水 保 佐藤茂樹 荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久 廣瀬集一 鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康 長沼達彦 石原秀一 新政クラブ ◎桜井正富 金丸三郎 野中一二 清水 仁 輿石 修 山中和男

公 明 党 ◎兵道顕司 植田年美 中村明彦 佐野弘仁 長沢達也日本共産党 ◎石原 剛 内藤司朗 清水英知

社会民主党 ◎山田 厚 みんなの党 ◎飯島正樹

無 所 属 山田弘之 神山玄太 ◎会派代表者

### 平成24年9月定例会 請願審查結果

	番号	号 件 名		結 果	
	第24-5号	濁川にサイクリングやウォーキングのできる健康ロードの設置整備に関する請願	経済建設	採択	
	第23-2号	TPP(環太平洋連携協定)への交渉参加阻止に関する請願	総務	継続審査	
	第23-8号	環太平洋連携協定(TPP)への参加を行わないよう求める意見書採択を求める請願	//	//	
請	第24-4号	取調べの全過程の可視化を求める意見書の採択を求める請願	//	//	
願	第24-6号	甲府市の給食食材の安全性に関する請願	民生文教	//	
	第23-5号	第23-5号 国に原子力政策の転換を求める請願		//	
	第23-6号	第23-6号 浜岡原発の永久停止と再生可能エネルギーへの転換、促進を求める意見書提出を求める請願		//	
	第23-7号 浜岡原子力発電所を廃炉にすることの意見書を求める請願			//	

AI.

## のできる健康ロードの設置整備に関 濁川にサイクリングやウォー ーキング

えています。 や桜の植栽などの事業を展開したいと考 マラソン大会の開催、 笛吹川を結ぶ盆地一周のサイクリングや が健康で楽しく暮らせるための、健康ロ と考えています。また、すべての皆さん と清らかな流れの川づくりを推進したい カワセミが舞い、 ドルの設置整備の実現を図り、 私たちは、 地域の中心を流れる濁川 魚が泳ぐ、 流域での花壇整備 美しい自然 荒川や

け替えが必要です。 路でありながら歩道橋が無く、 既に60年が経過している砂田橋は、 そのためには、 子どもや市民に危険が伴っていて架 昭和27年に設置され 橋幅も狭 通学

工事が現在着工中です。 と同時進行で行うことが位置付けられて 安全を考慮した必要な整備事業を笛吹市 ミ焼却施設等の使用期限に関する覚書に と連続して架けられている橋ですが、ゴ の行政境で、平等川に架かる新恵比須橋 32年が経過していて、 架かる新油川橋は、 笛吹市側の新恵比須橋歩道橋設置 甲府市環境センター東の濁川 昭和55年に設置され 甲府市と笛吹市と

ø

決

議

要であり、 こうしたことから、 実現することで荒川サイク 新油川橋も整備

イオンモール甲府昭和は、

その開業に際

のアクセス道路に悪影響がもたらされる。

平成23年3月、昭和町にオープンした、

Ŧi.

周辺地域の交通渋滞により、

甲府市内

に反対する決議

イオンモール甲府昭和の増床計画

リングロードと笛吹川サイクリングロ ましては、 の安全な連結が可能となります 左記のとおり請願致します。 (上のことから、甲府市議会におかれ 「観光首都甲府」の実現のた 1

置整備、並びに両岸堤防天端の未整備 イクリングロードが安全に連結されるよ 区間の舗装整備を求めます。 荒川サイクリングロードと笛吹川サ キングのできる「健康ロード」の設 のためのサイクリングロードとウォ 砂田橋の建設が図られるよう求めます 住民の安全確保のため、 早期に新油川橋の整備を求めます。 治田橋から中道橋までの間に健康増 早期に新

Ξ. 四 以上の内容の請願が、 推進を求めます。 修期成同盟会の要望と合わせ、 自然環境づくりと、空地に花壇と桜や 紅葉の景勝地づくりの推進を求めます。 県との連携を密にし、 カワセミが舞い、魚が泳ぐ、 採択されました。 甲府市濁川改 事業の 美しい

れます。 でその処理の経過と結果について報告さ この採択により、 平成25年3月定例会

トル縮小した形で出店した。 4万8千平方メートルから2万平方メー とする関係団体の要請を受け入れる中で ことが懸念されたため、 業環境や周辺交通に多大な影響を与える 小売店舗面積を当初計画されていた Ų 甲 府市をはじめとする山梨県内の商 山梨県をはじめ

結果的には当初計画の店舗規模となる見 モール甲府昭和から、約5万3千平方メ 通しである。 ・トル)の増床計画の届出が提出され トル(うち小売店舗面積約2万平方メ しかし、平成24年8月30日に、 イオン

和が増床された場合 この計画どおり、 イオンモール甲 -府昭

である高齢者等の買い物への影響が危 廃業が進行することにより、 ぶまれる。 市街地の活性化への影響が危惧される に基づいて取り組みを行っている中心 「甲府市中心市街地活性化基本計 既存の小売業等に大きな影響を与え 交通弱者

> 副委員長 委員長

輿石

修

佐藤

茂樹

市

議

会だより編集委員

会

委

員

の撤退も予想され、残された空き店舗 影響が憂慮される。 合戦により、 がもたらす生活環境への影響が懸念さ 流失や、甲府市内の卸売業への深刻な 郊外型ショッピングセンターの集客 甲府市内のショッピングセンター等 中心商店街からの顧客の

> 植田 畄 政吉 年美 清水 山中 正樹 英知

市議会 インターネット 情報



工会議所5階です。 相生2-2-17

るため、 出や地域の活性化に取り組んでいる甲府 辺地域修景計画」をはじめ、 は、 県内の商業環境に多大な影響を与えるイ 強く反対する。 オンモール甲府昭和の増床計画につい 市のまちづくりに多大な影響が懸念され 以上により、 現在進められている「甲府駅南口 このまま進められることに対 甲府市内、 さらには山梨 賑わいの創 周

〈モバイル〉

※本会議場は、甲府商

### 表紙の写真を しています

電子メールで縦型画像デ (ファイル形式はJPEG) を添付してください。 「市議会だより」以外では使用しません し、返却もしません。

投稿者の住所、氏名、電話番号を必ず明 記してください。

応募作品が多い場合は、編集委員会で選 考し、1点のみの採用となります。

⇒送り先電子メールアドレス⇒ gikai@city.kofu.yamanashi.jp